

ブラジル日本商工会議所 業種別部会長シンポジウム 「自動車部会」レポート

2015年8月20日

＜2015年上期振り返りと2015年下期展望＞

必ず復活！ブラジル経済 ～日系企業はどう立ち向かうか～

- 賢人会議 開催
- 四輪業界動向
 1. 2015年上期 振り返り
 2. 2015年下期 展望
 3. 自動車市場の低迷
 4. 日系メーカーの健闘
 5. 総括(政府への提言)
- 二輪業界動向

0. 日伯賢人会議 開催

スケジュール

- 5/18: 第5回 日伯賢人会議開催 @リオ・デ・ジャネイロ
- 5/19: バルボーザ企画予算大臣に提言報告 @ブラジル
- 6/15: 安倍首相に提言報告 @日本



第5回 日伯賢人会議メンバー

バルボーザ大臣報告

日本側

三村	新日鐵住金相談役名誉会長
内山田	トヨタ自動車取締役会長
飯島	三井物産代表取締役会長
矢島	国際協力銀行代表取締役副総裁
釜	IHI代表取締役会長
榊原	日本経団連会長

ブラジル側

バチスタ	ヴァーレ社特別顧問
マリアーニ	伯石油化学工業連盟会長
ロドリゲス	元農務大臣
コウチーニョ	BNDES総裁
フェレイラ	ヴァーレ社社長

0. 日伯賢人会議 開催

政府および自動車業界の取り組みと課題

1) 新技術導入を促進する適切な自動車政策

- 新技術を搭載した商品のブラジルのお客様への提供、ブラジルへの新技術集積

2) 自由貿易政策／輸出促進政策

- ブラジル製車両の輸出拡大に向け、短期の経済情勢や貿易収支動向に影響を受けない一貫した政策の継続

3) 人材育成

- エンジニアや熟練労働者等、技術開発やモノづくりの分野でリーダーシップを発揮できる人材育成

4) 協調的な労使関係

- 生産性向上、および持続的成長に向けた労使協力
(労働環境の改善、柔軟な生産弾力性の確保)

5) 人的交流

- 日伯関係のベースは人的交流

四輪業界動向

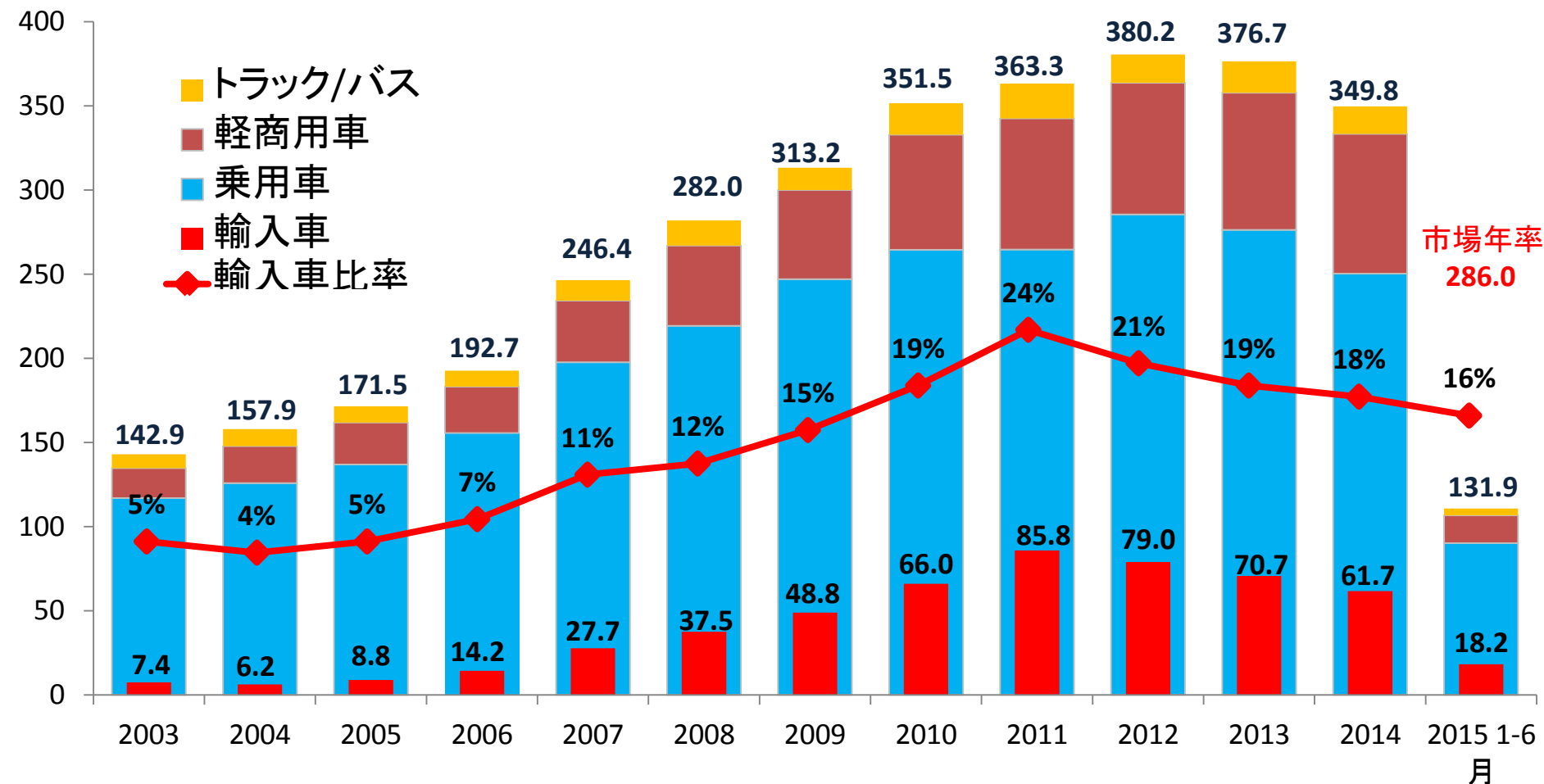
2015年8月20日

1. 2015年上期振り返り
2. 2015年下期展望
3. 自動車市場の低迷
4. 日系メーカーの健闘
5. 総括(政府への提言)

1. 2015年上期振り返り ―販売台数 推移

(万台)

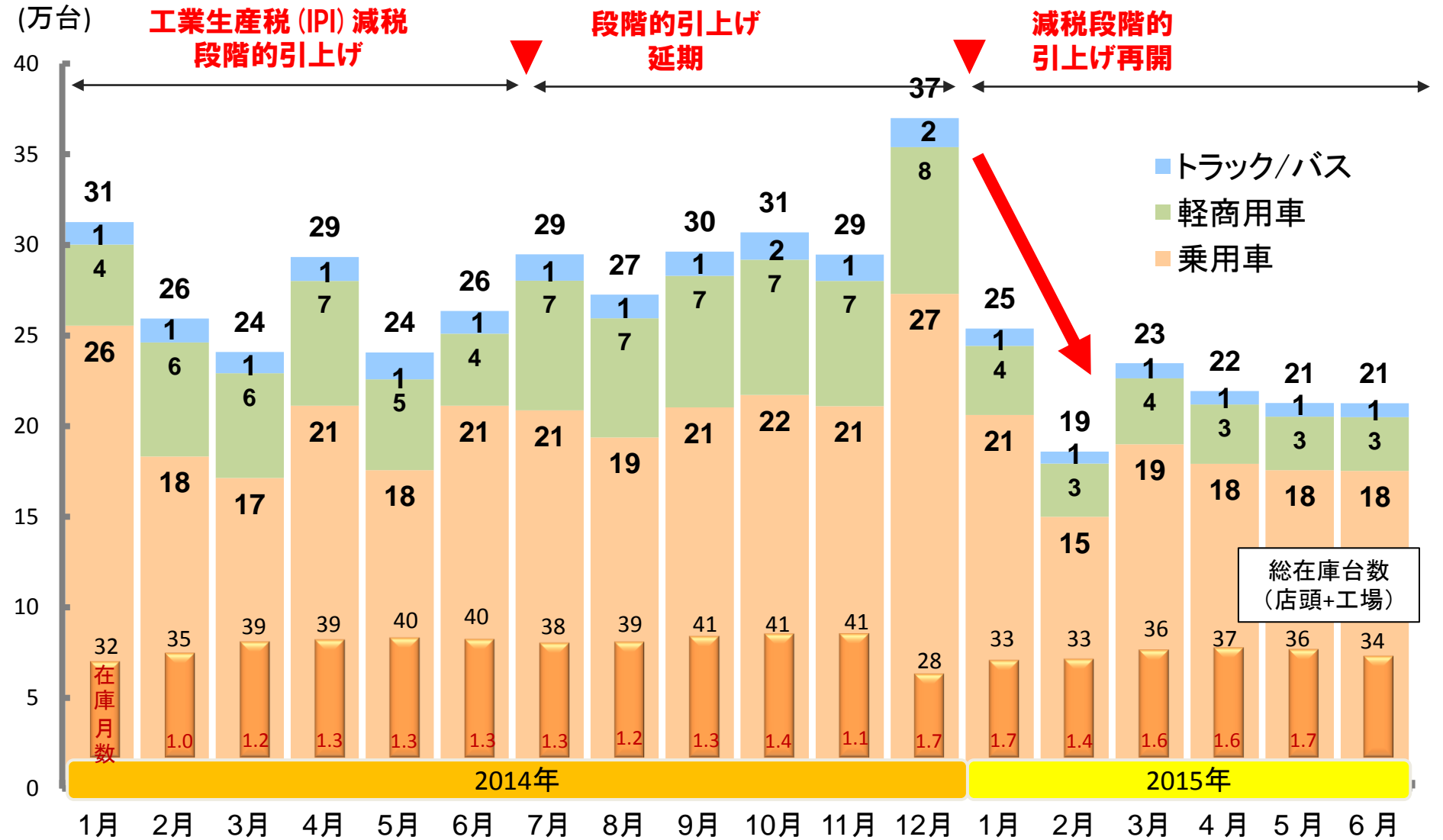
出典: ANFAVEA(ブラジル自動車工業会) 大型バス、トラックを含む四輪合計



- 15年上期の販売実績は約132万台、年率286万台(前年比:約80%)と3年連続で前年を下回った
- インフレ抑制政策による金利引き上げや失業率の上昇で景況感悪化
- 輸入車比率は16%と4年連続で低下

1. 2015年上期振り返り 一月別販売台数 推移

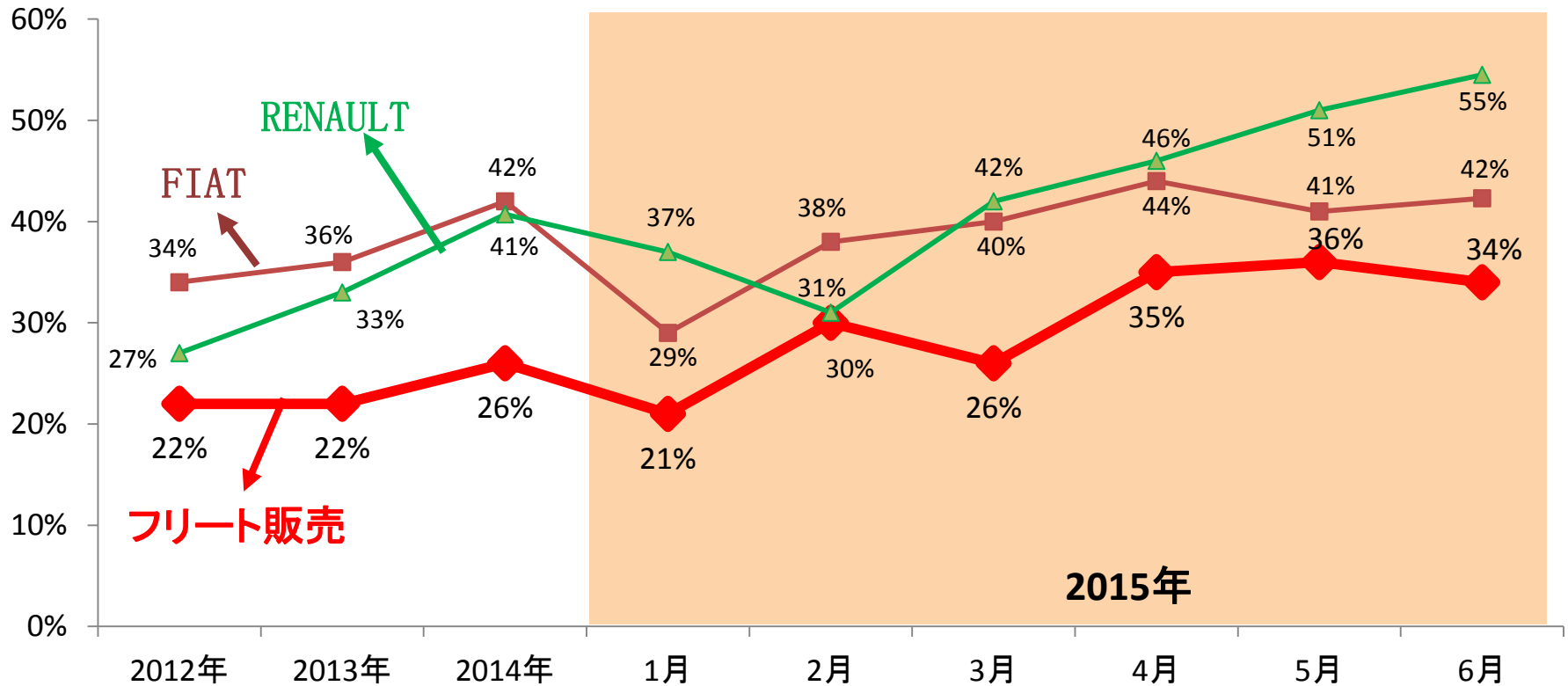
出典: ANFAVEA 大型バス、トラックを含む四輪合計



- 1月はIPI税率引上げにより販売が大きく落ち込み
- 販売不調により在庫月数が高レベルで推移

1. 2015年上期振り返り 一月別販売台数フリートの比率

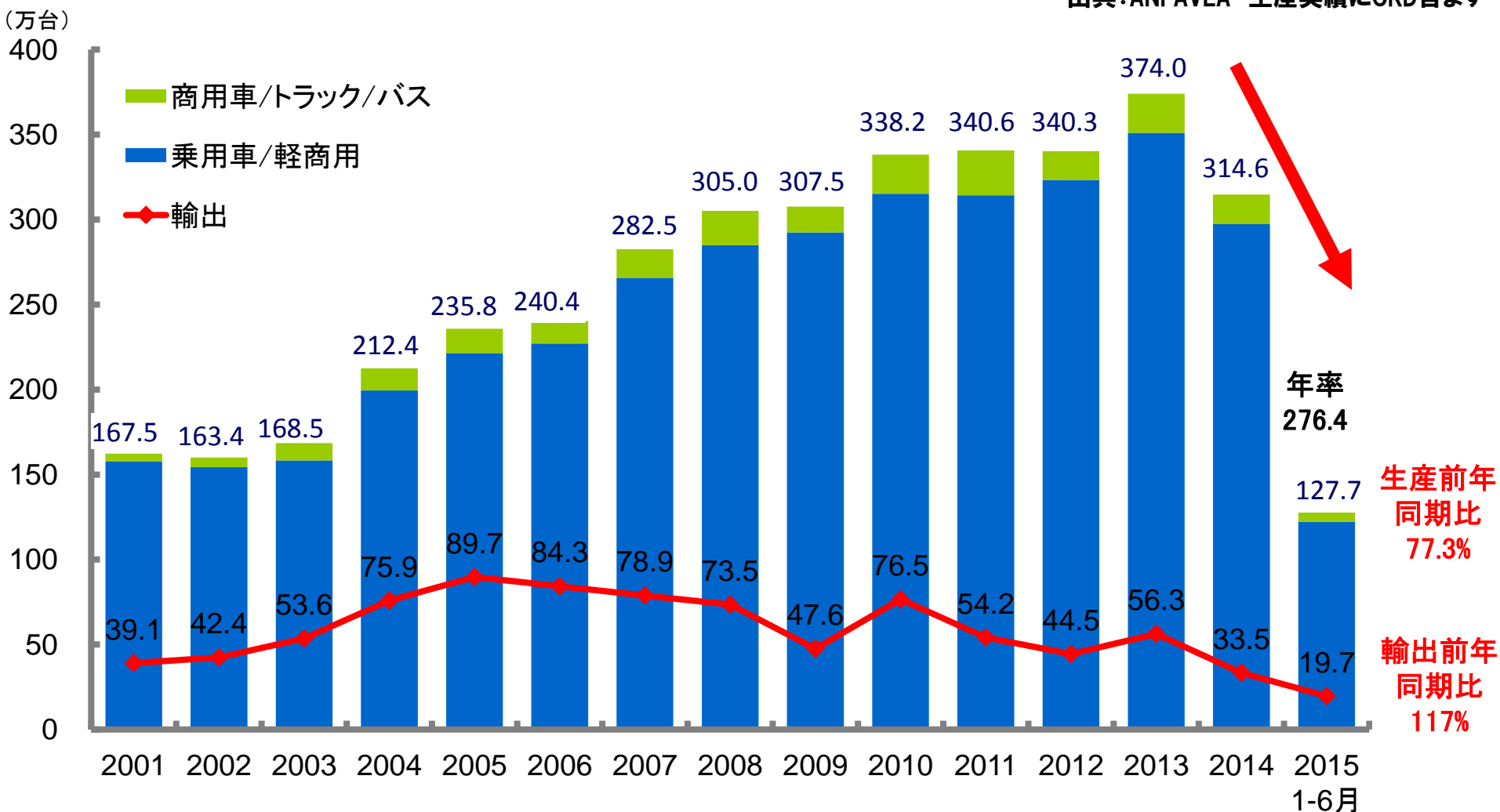
出典: ANFAVEA



- フリート販売比率は昨年よりもさらに高水準で推移
- FIAT、Renaultのフリート比率が高い理由は主にレンタカーやタクシー会社への販売によるもの

1. 2015年上期振り返り ー生産・輸出台数 推移

出典: ANFAVEA 生産実績にCKD含まず



- 15年上期の総生産台数は約128万台(前年同期比:77.3%)
- 在庫調整のため、一部メーカーは集団休暇、レイオフ、希望退職、解雇などで生産調整を実施
- レアル安の影響で輸出は増加(前年同期比:117%)

1. 2015年上期振り返り ―輸出台数 カテゴリー別

◆ カテゴリー別 輸出概要 (単位:台)

カテゴリー	2014年 上半期	2015年 上半期	前年 同期比
乗用車	132,085	149,762	13.4%
ライトトラック	24,670	34,130	38.3%
トラック	9,322	10,192	9.3%
バス	3,217	3,264	1.5%
合計	169,249	197,348	16.6%

◆ 輸出相手国別 輸出金額 出典:ANFAVEA

輸出相手国	FOB百万ドル	前年同期比
アルゼンチン	935.97	-22.80%
メキシコ	91.24	58.38%
ウルグアイ	33.83	-5.58%
コロンビア	29.57	-20.79%
ペルー	12.33	29.87%

◆ 中南米諸国の輸入先 (2013年時点)

出典:トヨタ調べ

国	輸入先 1位	輸入先 2位	輸入先 3位	輸入先 4位	輸入先 5位
パラグアイ	韓国(30%)	ブラジル(24%)	中国(15%)	アルゼンチン (15%)	日本(6%)
ウルグアイ	中国(27%)	ブラジル(26%)	アルゼンチン (12%)	メキシコ(11%)	韓国(8%)

- レアル安を受け、前年同期比でプラスとなっているが、国内販売の激しい落ち込みをカバーするには不十分

四輪業界動向

2015年8月20日

1. 2015年上期振り返り
2. **2015年下期展望**
3. 自動車市場の低迷
4. 日系メーカーの健闘
5. 総括(政府への提言)

2. 2015年展望 ー 経済

出典: BR中央銀行 FOCUS (2015年7月)

◆ ブラジル経済指数推移

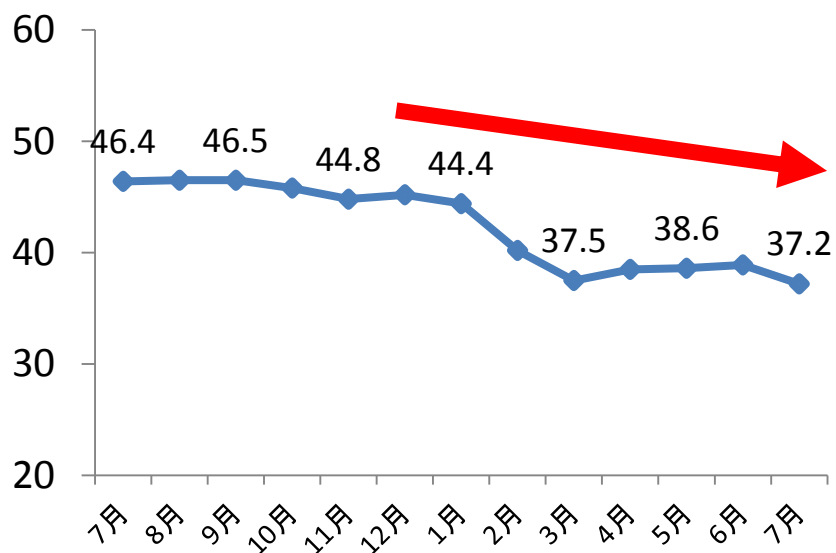
	2011	2012	2013	2014	2015予測	2016予測
実質経済成長率(%)	2.7	1.0	2.5	0.1	-1.76	0.2
為替 年末予想 (レアル/\$)	1.87	2.05	2.36	2.66	3.25	3.40
インフレ (IPCA - %)	6.5	5.8	5.9	6.4	9.23	5.40
金利 (SELIC) 年末予想(%)	11.00	7.25	10.00	11.75	14.25	12.00

- GDPの成長見通し悪化、公共料金の値上げによるインフレの進行、金利の上昇
- レアル安の進行による輸入部品の価格上昇の懸念

2. 2015年展望 一経済

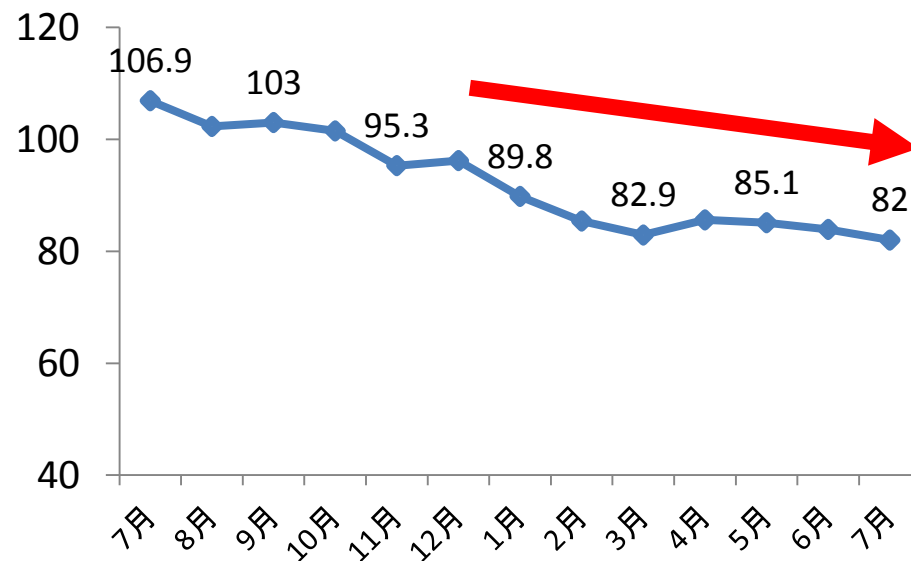
出典:FGV

◆製造業信頼度 推移



※0~100の範囲で計測。50以上は信頼度がポジティブ

◆消費者信頼度 推移



※2011年を100として算出

- 製造業信頼度は昨年同期比:-9.2ポイント。7月には過去最低レベルを記録
- 消費者信頼度は4カ月連続で減少

2. 2015年展望 — 自動車業界

出典: ANFAVEA 生産実績にCKD含まず

◆ ブラジル市場・輸出・生産の2015年当初予測と修正予測

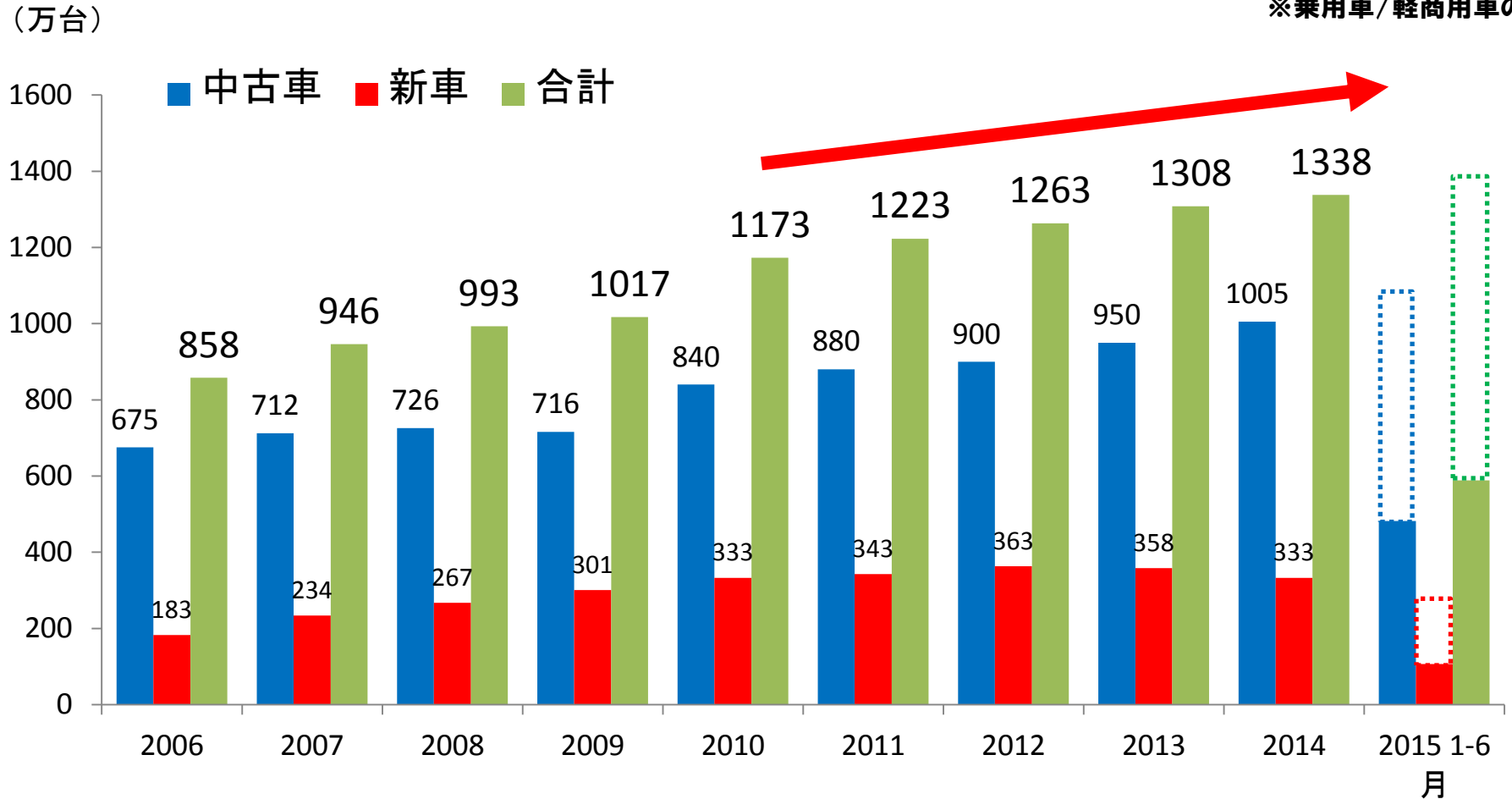
単位: 万台

	2015年当初予測		2015年修正予測	
	ANFAVEA (1月8日発表)	自動車部会	ANFAVEA (6月8日発表)	自動車部会
国内市場	349.8 前年比:0%	330.0 前年比:-6%	277.9 前年比:-22%	260 前年比:-26%
輸出台数	33.8 前年比:+1%	-	33.8 前年比:+1%	-
生産台数	327.6 前年比:+4%	300.0 前年比:-5%	258.5 前年比:-21%	258.5 前年比:-21%

- ANFAVEAは6月に販売台数予測を約280万台(前年比:-約20%)に下方修正
- IPI税率引上げ再開による車両価格の上昇、政策誘導金利の引き上げ、消費マインドの悪化などで購買意欲減少
- 生産も在庫調整により、昨年より減少する見込み

2. 中長期展望 ー自動車業界

出典:FENABRAVE/ ANFAVEA/FENAUTO
 ※乗用車/軽商用車のみ



- 中古車市場は年々拡大傾向
- 2014年の乗用車・軽商用車の中古車販売台数は過去最高の1,005万台

四輪業界動向

2015年8月20日

1. 2015年上期振り返り
2. 2015年下期展望
3. **自動車市場の低迷**
4. 日系メーカーの健闘
5. 総括(政府への提言)

3. 自動車市場の低迷 - 販売店・メーカーへの影響

◆販売店への影響

出典:FENABRAVE

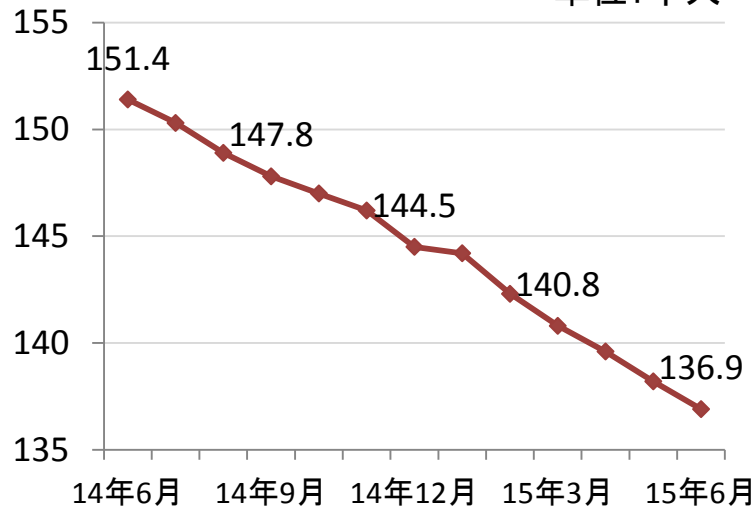
- 上期には国内で492店舗の販売店が閉鎖(新たに開業した販売店は250店舗)
- 国内7,900の販売店の約3%にあたる242店舗が減少、既に12,000人が解雇
- 販売店協会(FENABRAVE)予測では、年末までにさらに約150店が閉鎖、解雇も20,000人に達する見込み

◆メーカーへの影響

出典:ANFAVEA

▽雇用者数推移

単位:千人



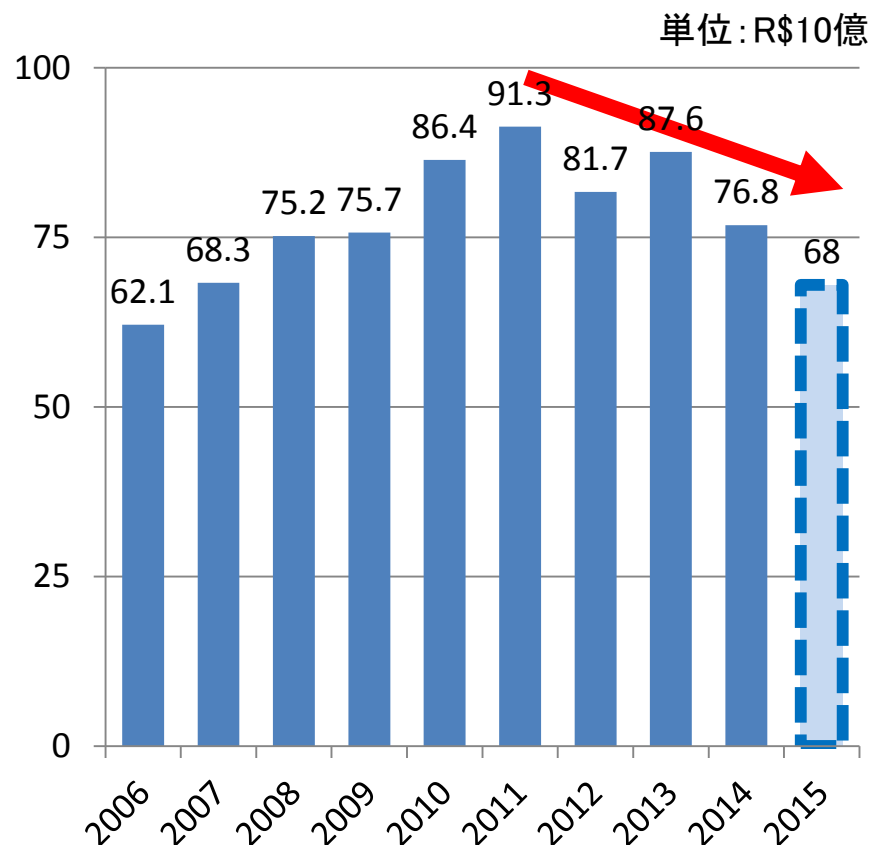
▽レイオフ・休暇・集団休暇(7月時点)

- 約36,000人
- 過去12か月で自動車メーカーの雇用者数は9.4%減少(約15,000人減)

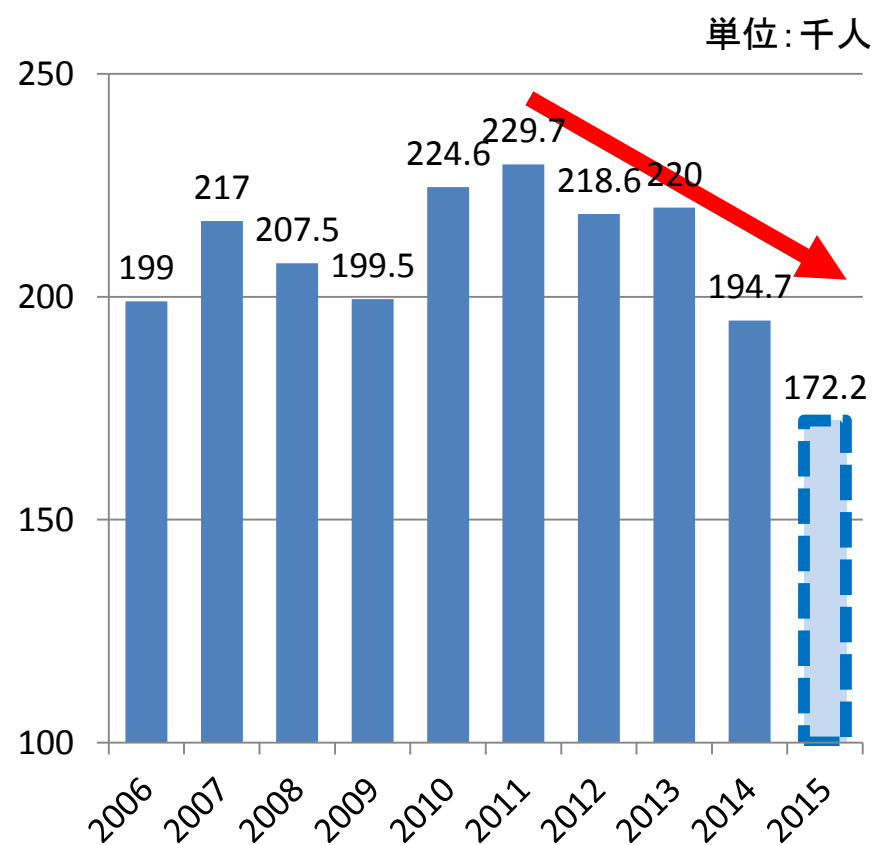
- 伯政府はPPE (Employment Protection Program)公表
- 労働時間の短縮に伴う賃金カット(最大30%)が2016年一杯まで可能

3. 自動車市場の低迷 - 部品業界への影響

◆ 部品業界の売り上げ推移



◆ 部品業界従業員数推移



- 売り上げは2011年のR\$ 913億をピークに今年はR\$ 680億(2011年比:-25.5%)の見込み
- 従業員数は2011年の23万人をピークに今年は17.7万人(2011年比:-23.0%)の見込み
(今年に入り20社以上の部品メーカーが倒産)

四輪業界動向




























2015年8月20日

1. 2015年上期振り返り
2. 2015年下期展望
3. 自動車市場の低迷
4. 日系メーカーの健闘
5. 総括(政府への提言)

4. 日系メーカーの健闘 -販売実績・シェア

単位:千台

出典:ANFAVEA

2013 実績				2014 実績				2015 実績(~6月)			
1st		763	20%	1st		698	20%	1st		237	17.9%
2nd		715	19%	2nd		618	17.7%	2nd		209	15.8%
3rd		650	17%	3rd		578	16.5%	3rd		204	15.5%
4th		355	9%	4th		328	9.4%	4th		142	10.7%
5th		236	6.3%	5th		238	6.8%	5th		101	7.7%
6th		213	5.7%	6th		237	6.7%	6th		90	6.8%
7th		176	4.7%	7th		195	5.6%	7th		87	6.6%
8th		139	3.7%	8th		138	3.9%	8th		73	5.6%
9th		78	2.1%	9th		72	2.1%	9th		30	2.3%

➤ 上位3ブランドがシェアを落とす中、日系メーカーは健闘

4. 日系メーカーの健闘 - 要因

Na contramão da crise, japonesas têm crescimento sólido em 2015

FOLHA DE S. PAULO

[Iniciar impressão](#) | [Voltar para página](#)

Montadoras com produção enxuta escapam da crise e investem

EDUARDO SODRÉ
EDITOR-ADJUNTO DE 'VEÍCULOS'
RODRIGO MORA
DE SÃO PAULO

14/04/2015 02h00

Em meio a interrupções de produção e queda nas vendas, um grupo de montadoras segue menos sensível à crise. Em comum, focaram investimentos em operações mais enxutas com produção local e bens de maior valor.

ENTENDA POR QUE AS VENDAS DAS MONTADORAS JAPONESAS AUMENTAM NO BRASIL, APESAR DA CRISE DO SETOR

VEÍCULOS COMO A TOYOTA, A NISSAN E A HONDA CRESCEM ATÉ 16%, ENQUANTO GIGANTES COMO A GM, A VOLKSWAGEN E A FIAT SOFREM QUEDA SUPERIOR A 20%

weet

ASSINE JÁ!



QUEDA DE 20% NAS VENDAS DEIXA LOTADOS OS PÁTIOS DAS MONTADORAS, COMO A VOLKSWAGEN. (AGÊNCIA ESTADÃO)

①独自の商品戦略

②質の高い販売店網

③生産性の向上とコスト削減

} ブランド力形成

を通じて「持続可能なビジネスモデル」構築に取り組んできたため

4. 日系メーカーの健闘 -日本ブランド支持の背景

①独自の商品戦略

②質の高い販売店網

ブランドイメージ形成

+リセールバリュー

信頼

日本車特有のお客様層(収入・年齢)からの
根強い支持

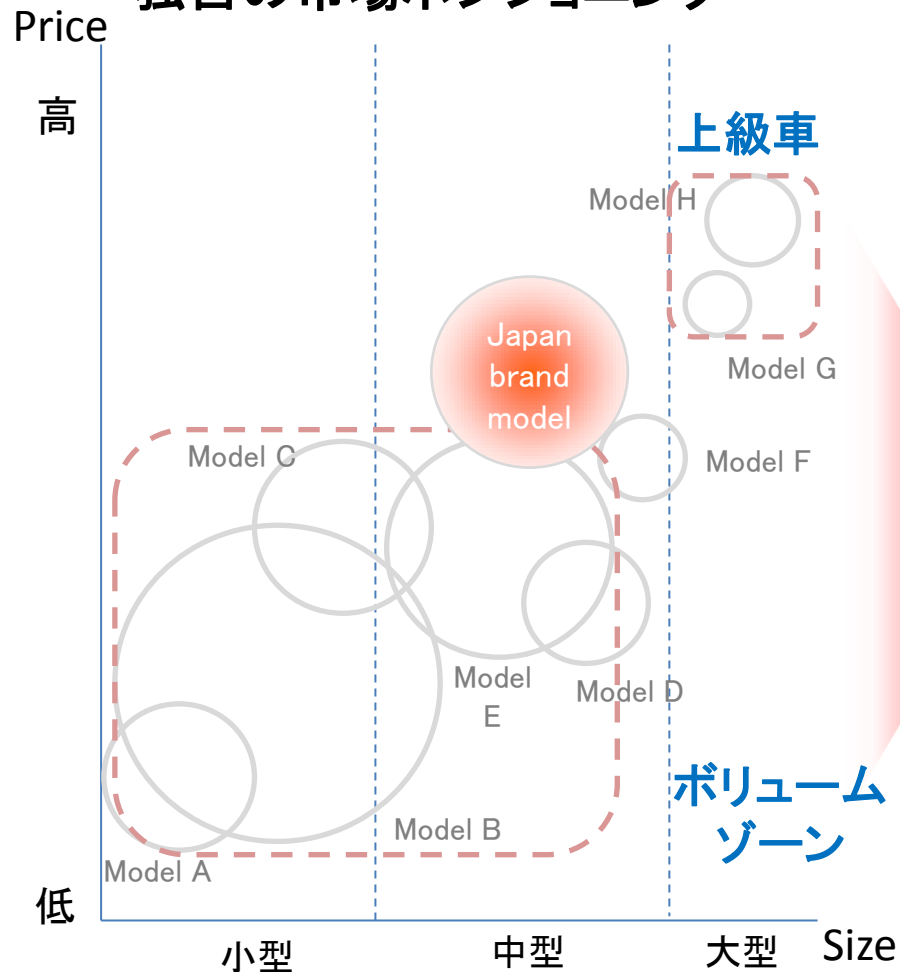
景気が悪いからこそ、安心できる買い物がしたい

支持の
さらなる強まり、広まり

➤ 信頼できるブランドイメージを基礎に支持を獲得

4. 日系メーカーの健闘 -①独自の商品戦略(ホンダ)

高い商品力と品質を背景とした
独自の市場ポジショニング



ボリュウムゾーンで起きている熾烈な
価格・装備競争から一線を画す

販売施策
(最小限の値引き・金利設定)

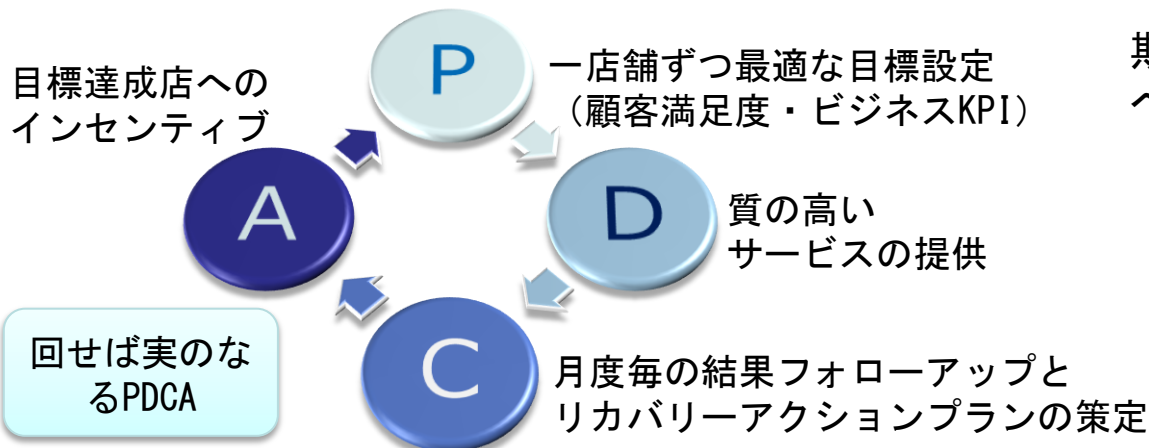
信頼、リセールバリュー

価格を超える価値

➤ 独自のポジショニングがお客様からの共感を支える

4. 日系メーカーの健闘 -②質の高い販売店網(ホンダ)

◆販売店のやる気を促すしくみの構築



回せば実のなるPDCA

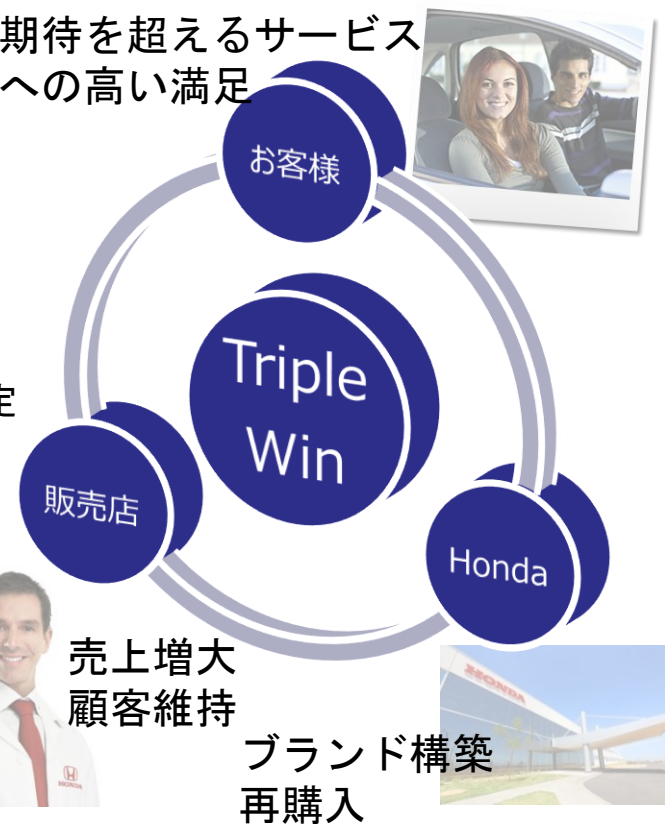
PDCAを下支えする基礎力



標準化されたオペレーションとカスタマイズされた目標設定で改善サイクルを回す

◆WIN-WIN-WINの関係

期待を超えるサービスへの高い満足



お客様・販売店・Hondaの全員が勝者になれるビジネスモデルを構築

➤ 販売店の高いモチベーションを鼓舞しながらお客様の信頼(Confiança)を獲得する

4. 日系メーカーの健闘 -③生産性向上とコスト低減(トヨタ)

◆生産性向上活動

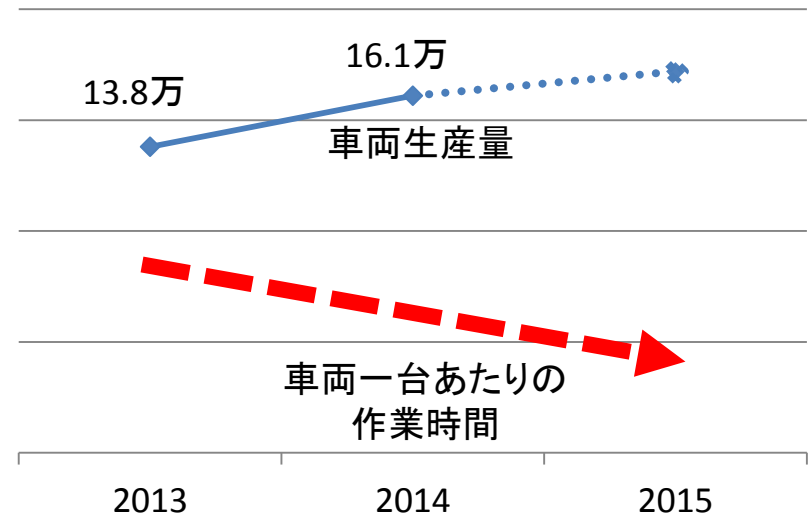
1) 基本的な考え方

➤ 生産性の向上でコスト増を相殺

2) 改善活動

I.不良品割合の低減による稼働率の向上

II.人員を増やすことなく自主研活動を通じたタクトアップを実現



➤ 生産量増加に対し、車両一台にかかる作業時間を低減

四輪業界動向

2015年8月20日

1. 2015年上期振り返り
2. 2015年下期展望
3. 自動車市場の低迷
4. 日系メーカーの健闘
5. 総括(政府への提言)

5. 総括(政府への提言)

政府および自動車業界の取り組みと課題

1) 新技術導入を促進する適切な自動車政策

- 新技術を搭載した商品のブラジルのお客様への提供、ブラジルへの新技術集積

2) 自由貿易政策／輸出促進政策

- ブラジル製車両の輸出拡大に向け、短期の経済情勢や貿易収支動向に影響を受けない一貫した政策の継続

3) 人材育成

- エンジニアや熟練労働者等、技術開発やモノづくりの分野でリーダーシップを発揮できる人材育成

4) 協調的な労使関係

- 生産性向上、および持続的成長に向けた労使協力
(労働環境の改善、柔軟な生産弾力性の確保)

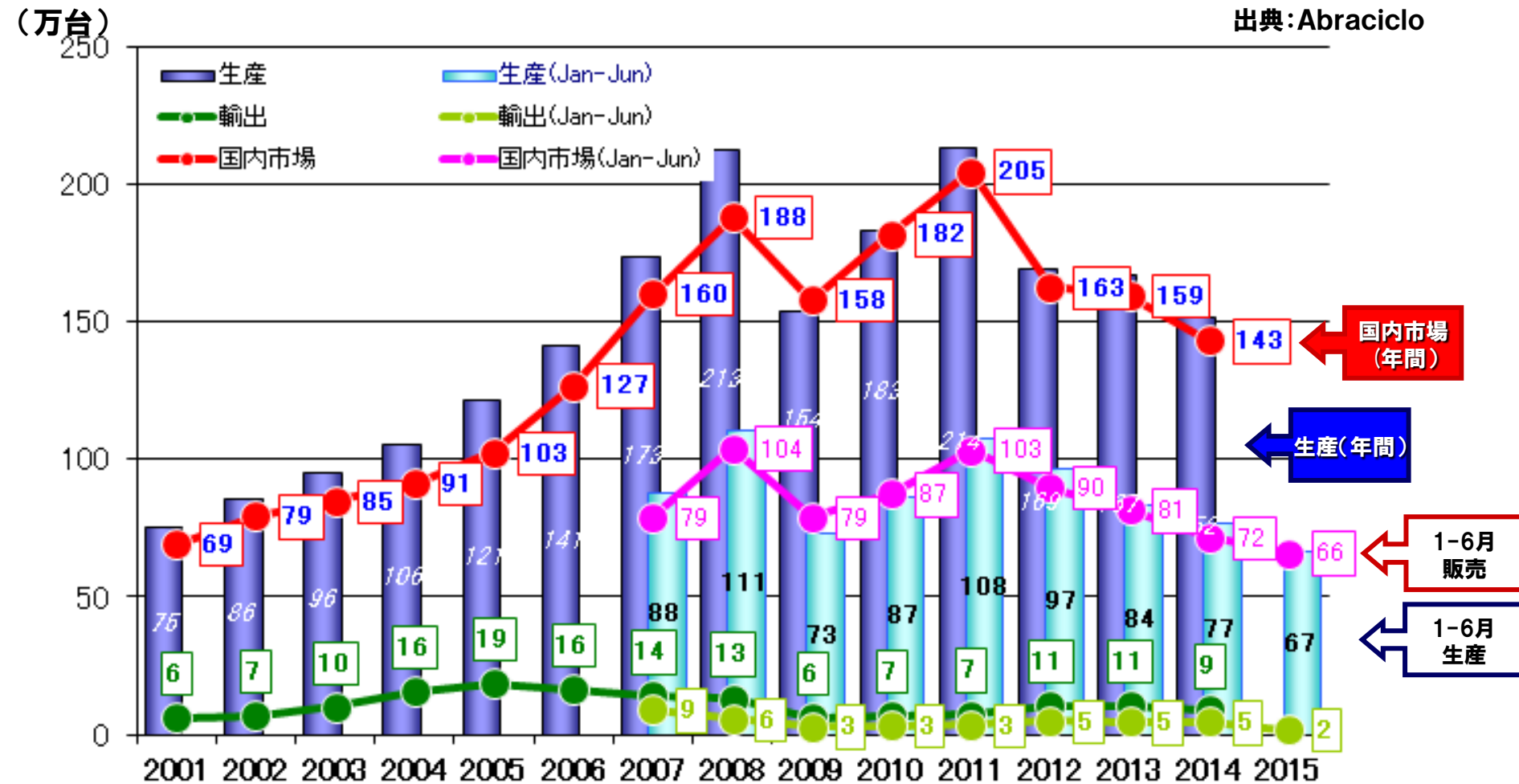
5) 人的交流

- 日伯関係のベースは人的交流

二輪業界動向

1. 二輪車 生産・販売 推移

出典:Abraciclo



2015年上期実績

卸 66万台 (前年比92%)

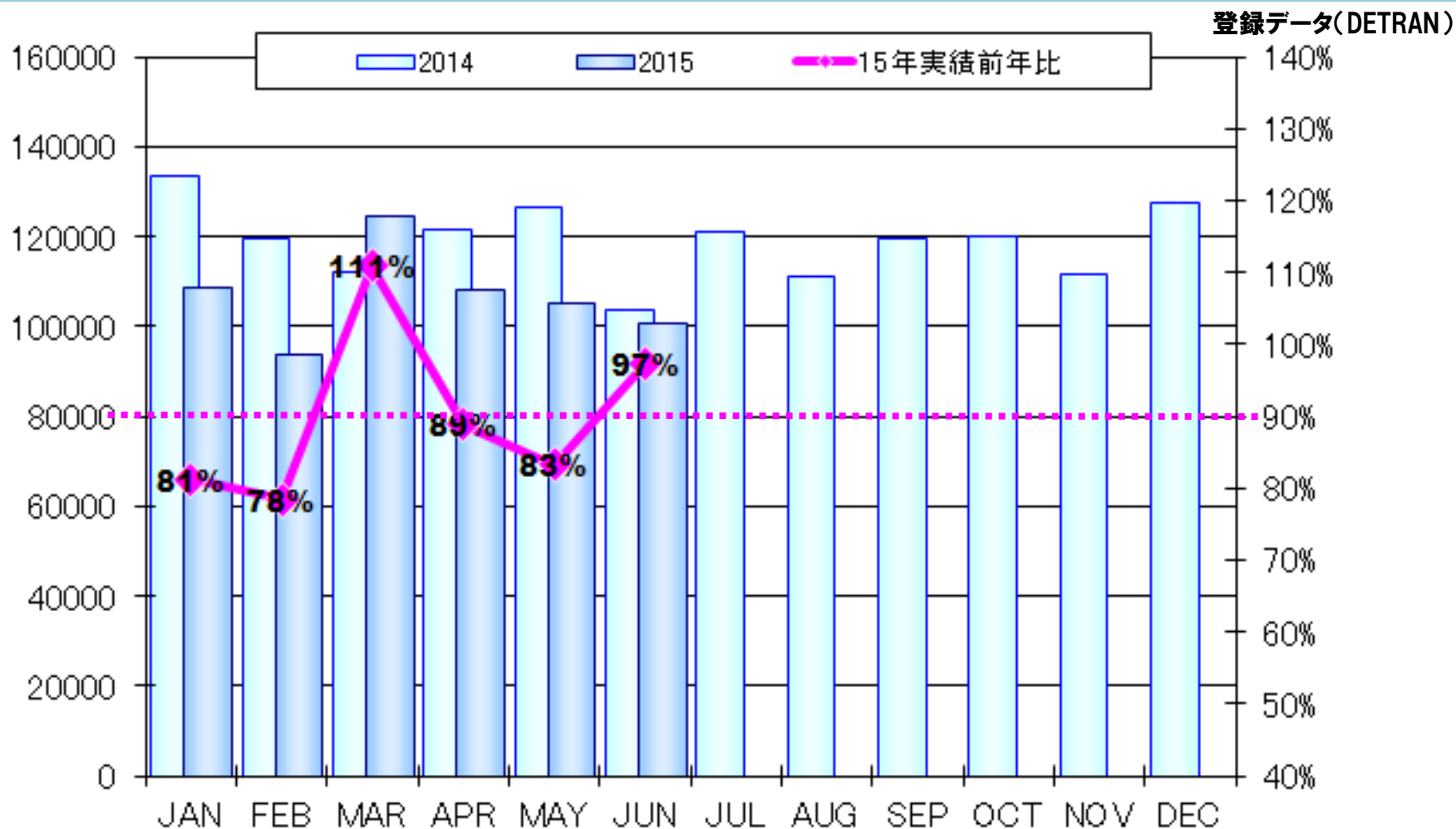
生産 67万台 (前年比87%)

輸出 2万台 (前年比40%)

インフレ・レアル安・解雇増等の経済環境悪化により

厳しい市場環境が続き、卸及び生産は前年を下回る実績

2. 二輪車 月別販売推移 (2014年vs2015年)



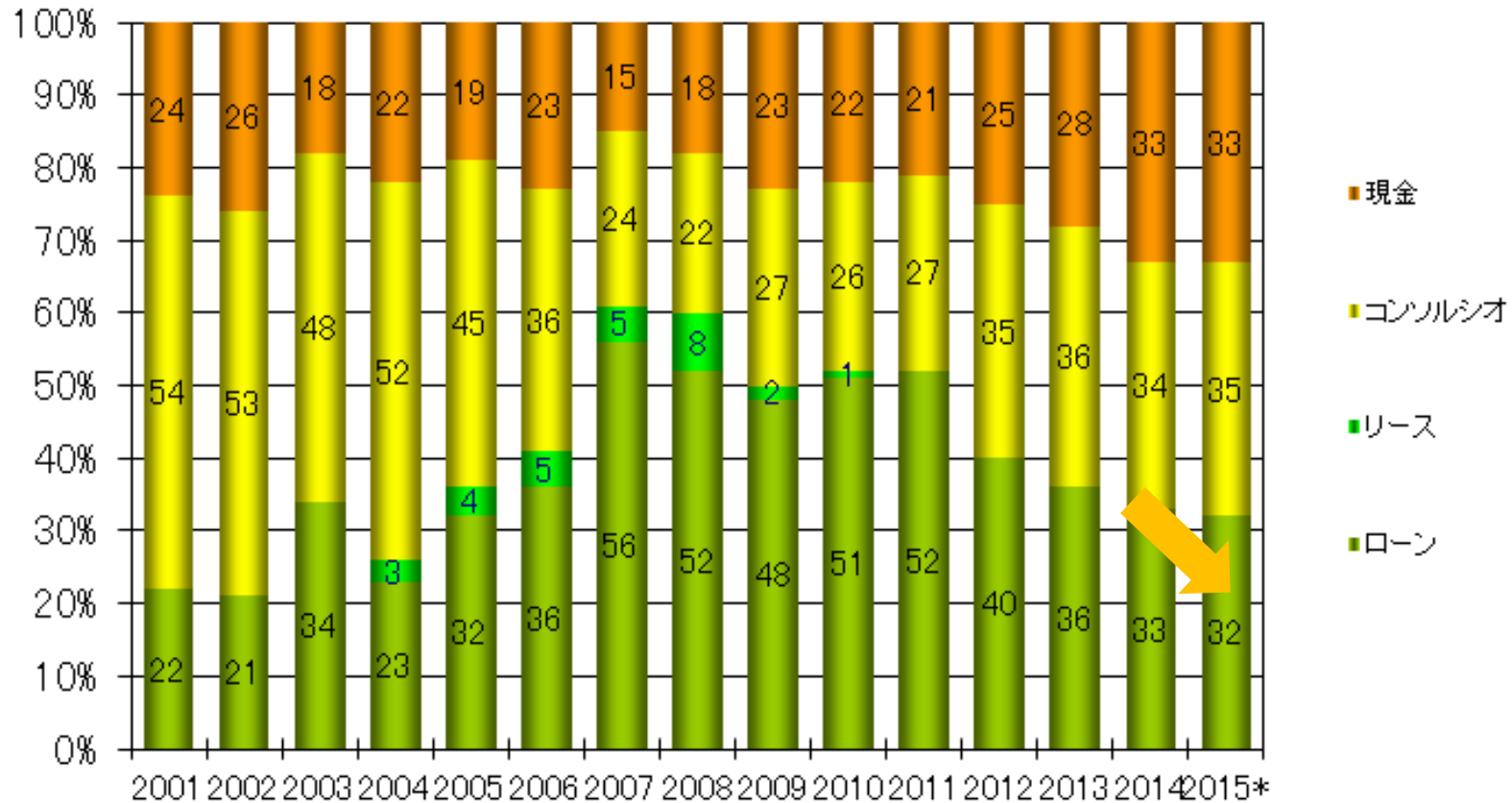
コンソルシオ需要の高まる3月を除いて前年割れが続き、15年上期累計は前年比90%。

Promot4対応の新モデル上市が続くも、負債の増加、金利高止まり等により

下期も厳しい市場環境が予想される

3. 二輪車支払い形態別販売推移（2014年vs2015年）

※出典：ANEF（自動車メーカー系金融会社協会）



*2015年は3月までの実績

ファイナンスの与信審査厳格化が2015年も続き、ローン販売比率は更に低下

Obrigado!